

いしかわっ子の体力アップをめざして!

本県では児童生徒の体力・運動能力の向上を図るために、昨年度より「いしかわっ子体力アップ推進事業」に取り組んでいます。

公立小・中・高等学校では、体力・運動能力調査の結果をふまえた「体力アップ1校1プラン」に取り組み、さらに、小学校においてはインターネットを活用した「スポチャレいしかわ」に取り組んでいます。

また、体力アップ研究指定校の小学校5校、中学校5校では、体力アップの総合的な研究の普及・啓発に取り組み、今年度はその成果を発表する公開研究会も開催しました。



[取組期間] H20.5.19～H21.2.13

[取組種目] 40m走、8の字、シャトルボール、長なわ

あなたのクラスでは何種目に挑戦しましたか?

取組例 金沢市立森山町小学校

研究主題 仲間と豊かにかかわりながら進んで運動・遊びに親しむ子の育成

— 体力アップの効果的なアプローチを通して —

- 体育、食教育の授業力向上を図る研究授業
- 1日30分週3回運動の取組（森山303運動）
- 早寝早起き朝ご飯の取組（食生活習慣向上）
- 健康ルームでの体力測定や食に関する情報発信
- 地域、保護者への啓発及び連携（おたより、運動会）



1000人でエアロビ

取組例 中能登町立鹿西中学校

研究主題 生き生きと活動し、心身ともにたくましい生徒の育成をめざして

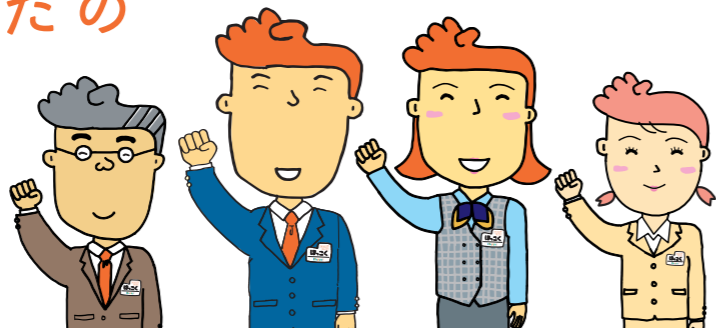
- 体力向上に関わる授業実践
- 体力向上に重点をおいた体育的活動
……体力アップ生徒集会、トレーニング講習会等
- 体力を確かめたり、高めたりする場の設定
……体力測定ルーム、体力アップタイム等
- 生徒や保護者の実態把握と広報活動



体力アップタイム

あなたのあしたの
ハッピーへ。

やってく!
ほっこく!

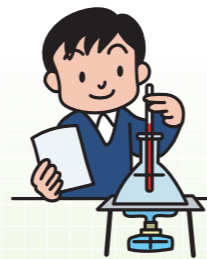


北國銀行
http://www.hokkokuibank.co.jp

たいあっぷ



いしかわ教育の日 シンボルマーク
発行・編集/石川県教育委員会
金沢市鞍月1-1
TEL (076) 225-1811
http://www.pref.ishikawa.jp/kyoiku/index.htm



学校と家庭・地域が連携を密にして、子どもたちの学力向上を

平成二十年度全国学力・学習状況調査が、小六、中三の子どもたちを対象に昨年四月に実施され、平成十九年度と同様、全国平均を上回りました。

学習・生活状況の調査結果を見ますと、本県の子どもの割合が高く、また、宿題をしている、地域の行事に参加している割合も高いという結果でした。一方、家庭学習を一時分以上していると答えた子どもたちは五十%を超えているものの、全国の割合よりも低く、さらに、将来の夢や目標を持っている、新聞やニュースに関心があると答えた割合も低いという結果も見られました。

また、正答率が高い子どもたちに見られる傾向として、家で学校の宿題をしている、テストで間違えたところを後で勉強している、読書は好きだ、朝食を毎日食べている、家の人と学校での出来事について話をしている、携帯電話を持っている、などが見られ、一方、テレビゲームを二時間以上している子どもたちには、正答率が低い傾向が見られました。

本県では、今年度より、全市町の小中学校各一校のモデル校が中心となり、学力向上に向けた取組を進めているほか、放課後に補充学習のサポーターを派遣する事業などを展開しているところです。子どもたちの学力向上には、学校の取組だけでなく、家庭学習の習慣化や、「早寝・早起き・朝ごはん」の促進をはじめ、テレビゲームや携帯電話の適切な使用といった、望ましい生活習慣の定着を図ることが大切です。そのためには学校と家庭・地域の連携を密にすることが必要です。今後とも一層のご協力をお願いします。

学習指導要領とは？

全国のどこの学校で教育を受けても、一定の水準の教育を受けられるようにするため、文部科学省が定めた、教科書や学校での学習内容の基準



各学校の実態に応じた学習内容

各学校では、学習指導要領に基づいて、学校や地域の実態に応じた指導計画を作成しています。

小中学校の

学習指導要領が変わります

新学習指導要領にいつから変わるの？

	21年度	22年度	23年度	24年度
小学校	一部 先行実施	一部 先行実施	全面実施	→
中学校	一部 先行実施	一部 先行実施	一部 先行実施	全面実施

★新学習指導要領は、平成21年度から一部先行実施が始まり、小学校は平成23年度、中学校は平成24年度に全面実施となります。

新学習指導要領のポイントは？

■言語の力をはぐくみます

国語をはじめ各教科等で、記録、説明、批評、論述、討論などの言語を使った活動を行い、全ての教科等で言語の力をはぐくみます

■理数の力をはぐくみます

算数・数学、理科の授業時数を増加し、観察・実験や反復学習などを充実します

■外国語教育を充実します

小学校5・6年生で、英語を中心とした「外国語活動」を導入します
中学校では、聞く・話す・読む・書く力を総合的に育成します
・学ぶ語数：900語→1200語



■伝統や文化に関する教育を充実します

(例) 小学校国語：昔話、短歌・俳句、古文・漢文の学習を充実
小・中学校音楽：唱歌や和楽器の学習を充実
中学校保健体育：男女ともに武道を必修化

■新しい時代に対応した教育を充実します

- ◆環境教育：持続可能な社会をつくることの重要性
- ◆家族と家庭に関する教育：家庭生活の大切さ
- ◆食育：望ましい食習慣の形成
- ◆消費者教育：消費者の基本的な権利と責任についての理解
- ◆情報教育：情報の活用、情報モラル
- ◆特別支援教育：一人一人の障害の状態等に応じた指導の工夫



■規範意識や他人を思いやる心をはぐくみます

(例) 道徳：子どもの発達の段階に応じて、あいさつ、規範意識、自他の生命の尊重、社会への主体的な参画などを指導

■健やかな体を育てます

(例) 小学校体育・中学校保健体育：運動する子としない子の二極化を解消

新学習指導要領のめざすものは？

「生きる力」をはぐくむこと

知 徳 体 のバランスのとれた力をはぐくむこと



知 …問題に積極的に対応し、解決する力

生きる力

豊かな人間性…徳 体…健康や体力

この4月から何が変わるの？

→先行して実施できる内容については平成21年度から実施

- 道徳、総合的な学習の時間、特別活動
- 算数・数学と理科
- 社会、音楽、体育の一部の内容



授業時数が増加します

■小学校1・2年生で週2時間増加します

1年生：週23時間→25時間
2年生：週24時間→26時間



■小学校3~6年生で週1時間増加します

3年生：週26時間→27時間
4~6年生：週27時間→28時間



- 小学校1年生については、平成21年度および22年度は週1時間増加の24時間になり、全面実施の平成23年度より週25時間になります。
- 小学校2年生については、平成21年度および22年度は週1時間増加の25時間になり、平成23年度より週26時間になります。
- 小学校3~6年生については、平成21年度から週1時間の増加になります。

■小学校では国語・社会・算数・理科・体育の授業時数を6年間で約1割増加します

(例) 国語：1・2年生で週9時間に増加、算数：2~6年生で週5時間に増加
理科：4~6年生で週3時間に増加、体育：1~4年生で週3時間に増加 など

■中学校で週1時間増加します

1~3年生：週28時間→29時間



- 中学校については、平成21年度~23年度は増加せず、全面実施の平成24年度より週29時間になります。

■中学校では国語・社会・数学・理科・保健体育・外国語の授業時数を3年間で約1割増加します

(例) 国語：2年生で週4時間に増加、数学：1・3年生で週4時間に増加
理科：2・3年生で週4時間に増加、保健体育：1~3年生で週3時間に増加 など

新学習指導要領Q&A



Q なぜ、授業時数が増加するのですか？

A つまづきやすい内容の確実な習得を図るための繰り返し学習や、知識・技能を活用する学習の充実のためです。

Q 総合的な学習の時間はどうなるのですか？

A 時数は減りますが、各教科等で知識・技能を活用する場面を増やし、探究的な活動を通して自分で課題を設定して解決する学習や、教科横断的な学習をしっかりと行うようにします。

